

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

五徳創建株式会社は、環境・社会・経済に対する取り組みを通じ、国連の定める持続可能な開発目標の達成に貢献してまいります。

- 1.環境の変化に対応し、環境にやさしい企業であり続けます。
- 2.パートナーシップを重視し、地域との調和と社会貢献を考え行動します。
- 3.常に技術力の向上を図ることで、経済の発展に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	環境に配慮し、グリーン購入に取り組む。	事務用品におけるグリーン購入品目の割合 2023年0%→2026年30%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	フードロス防止、地域とのつながりを強化するため、子ども食堂への寄付に取り組む。	寄付回数 2023年0回→2026年2回(年間)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	定期的にSDGs委員会を開催し、環境・社会・経済に対する課題解決に取り組む。	委員会開催回数 2023年1回(月間)→2026年1回(月間)継続

<パートナーシップ>

これまで以上に地域関係企業や自治体と連携を図り、地域の安心、安全の確保と新たなまちづくりに役立てるよう、社内全体で技術力を高め社員が一致結束して貢献する体制を築く。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	環境リサイクル部門の創設(廃プラ等のリサイクルやバイオマス資源の有効活用) →リサイクル部門については外部委託としたため、未達成となった。	環境リサイクル部門の会社全体の売上 2020年0→2023年15%	実績:なし
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ICT搭載の最新鋭の重機等を積極導入し安全の確保と生産性の向上を図る →現時点での需要が限定的であり、導入台数を見直したため、未達成となった。	ICT搭載の重機等 2020年0→2023年5~10機導入	実績:3台
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	土木現場のICT化、無人化等に対応できる人材養成と魅力ある職場づくりの推進 →現時点での需要が限定的であり、他の技術取得を優先したため、未達成となった。	ICT化、無人化機器等に対応できる人材 2020年0人→2023年15人	実績:3人

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。